

ご注意いただきたいこと（リスク等）

外貨大口定期預金取引について

外貨大口定期預金とは、外貨預金（本邦通貨以外の外貨建の預金）のうち、あらかじめ預金の期間を定め、原則としてその期間中は払い戻しの要求に応じないことを条件としている預金であり、原則として10万米ドル相当額以上をお預けいただくものです。

外貨大口定期預金には為替変動リスクがあります。為替相場の変動により、お受け取りの外貨元利金を円換算すると、当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。

円を外貨にする際（預入時）および外貨を円にする際（引出時）は手数料（例えば、1米ドルあたり1円、1ユーロあたり1円40銭、1オーストラリアドルあたり2円50銭、1ニュージーランドドルあたり2円55銭）がかかります（お預け入れおよびお引き出しの際は、手数料分を含んだ為替相場である当行所定のTTSレート（預入時）、TTBレート（引出時）をそれぞれ適用します）。

したがって、為替相場に変動がない場合でも、往復の為替手数料（例えば、1米ドルあたり2円、1ユーロあたり2円80銭、1オーストラリアドルあたり5円、1ニュージーランドドルあたり5円10銭）がかかるため、お受け取りの外貨元利金の円換算額が当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。

中途解約を当行がやむを得ないものと認めてお受けした場合、清算金をお支払いいただきますので、お受け取りの外貨元利金を円換算すると、当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。

外国為替市場において外国為替取引が行われない場合には、お預け入れや払い戻しに応じられないリスクがあります。

